

まちのわだい

寄附のお礼

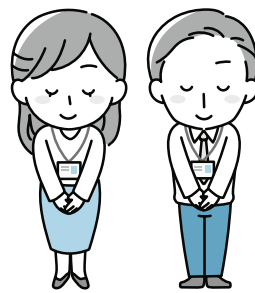
皆様方の温かいご支援・ご寄附に、心より御礼申し上げます。

■図書カードの寄附をいただきました

公益財団法人ごうぎん鳥取文化振興財団様より、県内の教育・芸術文化・スポーツ活動の支援・協賛事業の一環として、本町の教育振興に役立ててほしいと、図書カード5万円分をご寄附いただきました。贈呈式が町長室で12月20日(月)に行われ、山陰合同銀行岸本支店・足立洋二郎支店長から森安保町長に目録が手渡されました。ご寄附いただいた図書券は、町内図書館の図書の購入に活用させていただきます。

■ハンドジェルの寄附をいただきました

株式会社ツルハグループドラッグ&ファーマシー西日本様から、鳥取県教育委員会へ新型コロナウイルス感染症対策に役立ててほしいと手指消毒用ハンドジェルのご寄附のお申し出をいただき、本町に12月8日(水)、ハンドジェル270本をご寄附いただきました。教育長室で12月8日(水)、同社店舗運営本部 鳥取店舗運営部スー パーバイザー・本村健一様から箕浦昭彦教育長に贈呈されました。ご寄附いただいたハンドジェルは、町内の各小中学校へ配布し、児童生徒の感染対策に活用させていただきます。



町民の力作がずらり

〜第17回伯耆町美術展〜

町民の美術作品を展示する「第17回伯耆町美術展」が11月20日(土)〜22日(月)、岸本公民館で開催されました。各部門の優れた作品の展示とあわせて、モノクロ写真を中心に手掛け数々の展覧会等で受賞歴のある町内写真家・安養寺亨さんの特別展示が行われ、3日間で延べ336人が来場しました。

同展は、町民の創作活動の振興とともに、鑑賞の機会を提供し、美術・文化の振興を図るために、伯耆町文化振興会と伯耆町教育委員会が毎年開催しています。

今年も、一般6部門(日本画・

墨彩、洋画・水彩・版画・デザイン、書道、写真、彫刻、工芸)に42点、児童生徒部門に町内の全小中学校から145点が出品されました。

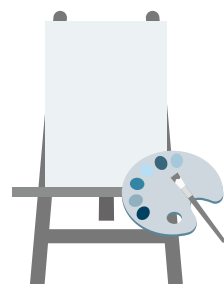
また、一般部門から次の3名が奨励賞を受賞しました。

【奨励賞】

- 洋画・水彩・版画・デザイン部門 高橋 喜代美さん
- 写真部門 細田 美后さん
- 工芸部門 秋末 羊子さん



訪れた人たちは一つ一つの作品をゆっくり鑑賞



18歳以下に10万円給付

令和3年度子育て世帯への
臨時特別給付金

新型コロナウイルス感染症が長期化し、その影響が様々な人々に及ぶ中、国は、0歳から18歳（高校3年生）までを対象に、1人当たり10万円相当を給付することを決定しました。



本町では、約830人が対象となる見込みで、対象者には12月14日（火）に案内を発送。先行給付金にあたる現金5万円を12月23日（木）に振込で支給しました。また、12月26日（日）に臨時窓口を開設し、申請が必要な対象者のうち希望した方に対し、現金給付を行いました。

残りの5万円についても、クーポンではなく、現金で支給することとしています。



臨時窓口で現金給付の対応を行う福祉課職員

スマホへ緊急情報発信

ヤフー株式会社と「災害に係る情報発信等に関する協定」を締結

本町は令和3年11月26日にヤフー株式会社と「災害に係る情報発信等に関する協定」を締結しました。

これにより、同社が提供するスマートフォン向け無料アプリ「Yahoo!防災速報」を通じて、災害発生時やその恐れがある場合に、これまでのツール（防災行政無線、柏耆町有線テレビ等）に加え、「Yahoo!防災速報」からも災害等の注意喚起や避難情報を提供します。スマホにアプリをインストールし、通知対象地域に「柏耆町」を登録すると、プッシュ通知で情報を受信できます。

さらに、ヤフー株式会社との協定により、ヤフー株式会社のサーバー上に町ホームページのキャッシュサイト（複製サイト）が作成され、災害発生時に町ホームページへのアクセスが集中してサーバーダウンし、閲覧できなくなるというリスクが回避できるとのことです。



避難所開設の通知例